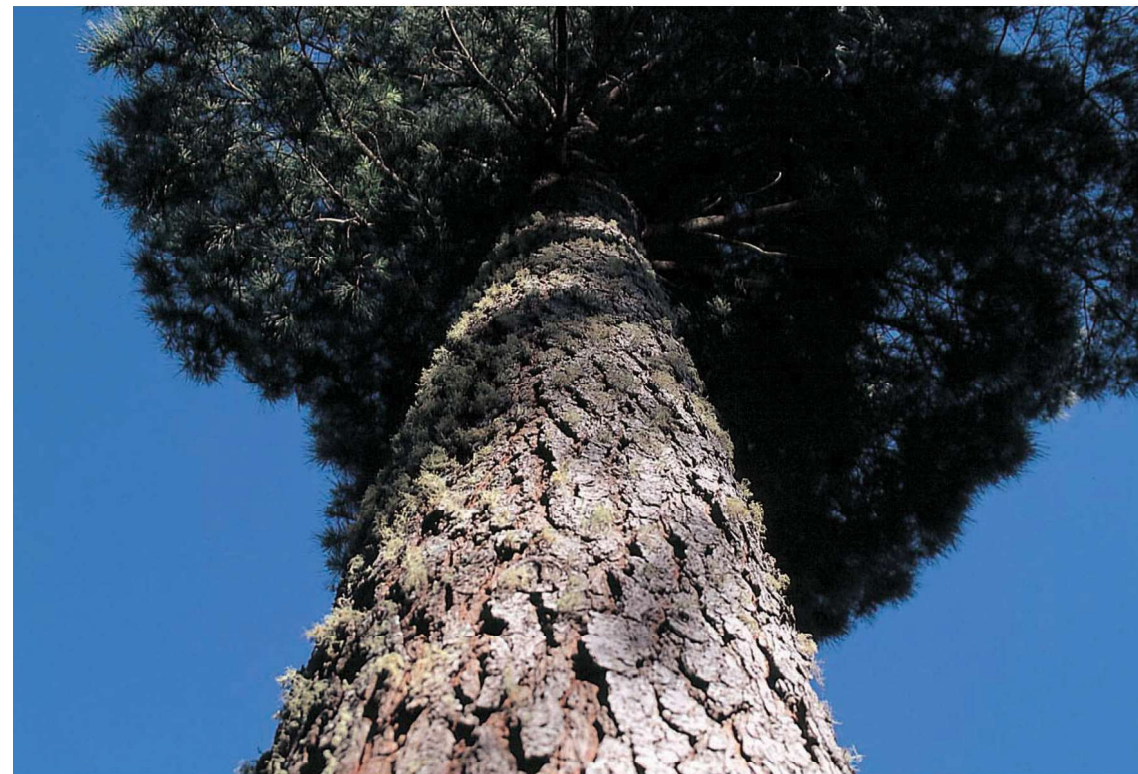


木と、人の、GOODな関係。



**WOODONE**  
<https://www.woodone.co.jp/>



C O R P O R A T E   G U I D A N C E

木のぬくもりを、ひとりでも多くの人に。



古来より、日本人の暮らしに根ざし、限りないやすらぎを与えてくれる「木」の家。

私たち人間と共に、木は生きつづけます。梅雨ときには湿気を吸収し、

また乾燥時には水分を放出しながら。日々の喧騒の中で忘れがちな大切なことを、

木は教えてくれます。深呼吸の意義、歳を重ねることの尊さ、そして、ぬくもり……。

私たちウッドワンは創立以来70余年、木と共に歩んできた木質総合建材メーカー。

半世紀以上にわたり培ってきた、森林に対する豊富な知識と、高度な加工技術を

基盤に、森の育成から加工・販売までの全フィールドを活動の場としています。

森と人の共生=「木(wood)と、人(one)のよりよい関係」を掲げ、

グローバルな視点から、人と自然、そして、未来に貢献します。



c o n t e n t s

■CORPORATE VIEW

木を究める、プロフェッショナルとして……………4

森を育てながら、半永久的に資源を獲得する……………6

■BUSINESS SUMMARY

世界中を豊かにする、そんな日本の企業でありたい……………8

9,000km彼方で育む「想い」……………10

木へのこだわりと高付加価値をお届けします……………12

■PHILANTHROPY

すべての人に快適な家とは、どんな家だろう……………14

ふれあいを糧に、さらなる飛躍へ……………16

■MESSAGE

代表挨拶……………18

「木」を知り尽くしたプロとして、自ら森を育て、加工・販売までを行う。私たちウッドワンの何よりの強みは、この理想的な一貫スタイルです。これはつまり、最終的な商品のカタチを見据えて、それに最適な木を育てることができるということ。自分たちで育てた木だからこそ、その長所も短所も熟知しています。木は高度な加工技術によってさらに生きてくるものです。風合いやぬくもりなど、本来の持ち味は存分に伸ばし、強度や耐震性など機能面で、もしも未熟な部分があれば、独自の加工を施すことで、より高品質な素材へと昇華させる……。森の再生とともに、素材としての木の面白さ、日本人の暮らしに深く根ざす木のぬくもりを、技術と思想を通じて、未来へと伝えていきます。

■無垢の木のキッチン「スイージー」  
無垢材を使ったキッチンシリーズです。  
ニュージーバイン®、ウォールナット、オーク、メープルの4樹種をとり揃えています。



■スタイリッシュな新発想のフレームキッチンもご用意しています。



木を究める、プロフェSSIONナルとして。

■ピノアースシリーズ  
ニュージーランドで計画的に植林されたニュージーバイン®を使用したシリーズです。木の素材感を最大限活かす「浮遊り仕上げ」が特徴的で無垢材の持つ素材感やあたたかさ、優しさを最大限に活かしたシリーズ。お客様のニーズに合わせた自然塗料仕上げもご用意しています。



■ドレクスシリーズ  
美しくともに耐久性に優れた特殊樹脂シート貼のシリーズです。天然木の味わいを美しく表現した豊富なデザインとカラーバリエーションが、幅広いインテリア空間を演出します。

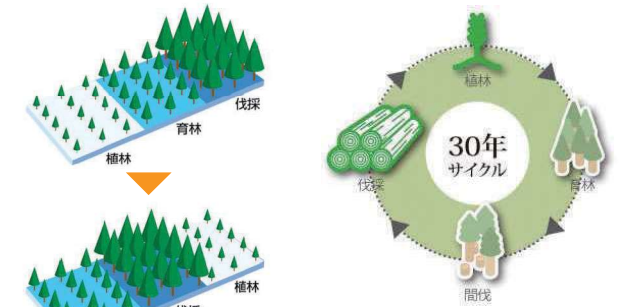


# 森を育てながら、半永久的に資源を獲得する。

森林を減らすことなく、木材をどう獲得していくか。私たちの答えは、ニュージーランドの広大な森にありました。松の一種である「ニュージーパイン」。生長の早いこの針葉樹を温暖なニュージーランドで育てると、約30年で立派な成木となり、標準伐期を迎えます。日本における杉や檜と比べ2～3倍の生長率。この特長を巧みに生かし、育てては伐る、そしてまた植えるという、30年周期の輪伐を実施。これにより、半永久的な資源確保が実現するのです。限りある資源、限りある生命。自然のサイクルに従いながら、木の世代交代を促す。木にも寿命があり、生長の止まった木は、光合成とは逆に二酸化炭素を放出するものです。計画的な伐採は、木の生長、森の再生にも有益な効果をもたらします。また、国内外木質建材関連工場でFSC®の森林認証を取得し、ニュージーランドの森林から最終製品まで一貫した森林認証製品の出荷体制を確立しました。

FSC® (Forest Stewardship Council : 森林管理協議会)

1993年に設立された。木材関連企業・環境NGO・先住民団体などが参加する、非営利の国際会員組織。世界中全ての森林を対象とし、環境保全の点から見て適切で、社会的な利益にない、経済的にも継続可能な森林管理を推進することを目的としており、森林管理のためのFSCの原則と基準の作成、及び維持を行っています。



—「法正林施業」に基づいた30年周期輪伐—  
ウッドワンの資源確保は、毎年同じ面積の植林と伐採を行う「法正林施業」に基づきます。たとえば30年伐期の場合、森林を樹齢ごとに30区画に分けて育て、30年を迎えた区画のみ伐採・植林を行うという考え方。もちろん、その間放置しておくのではなく、間伐や枝打ちなどの手入れを行いながら、木全体への日光と活発な光合成力を確保し、健全な生長に努めます。ニュージーランドで所有する森の光合成は、二酸化炭素を吸収し、私たちの生命活動に大きく貢献しています。



● 植林されたばかりの1年生



● 健やかな生長を見せる5年生



● 整然と伸びていく10年生



● 豊かな森へと繋る20年生



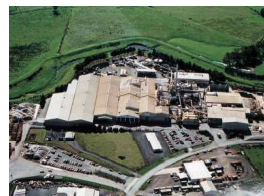
● 立派な成木となった30年生

# 世界中を豊かにする、そんな日本の企業でありたい。

ウッドワンでは国内と海外それぞれに生産拠点を置き、行程や必要な技術に応じてラインを使い分ける合理的なシステムを確立しています。製品化までの主な流れ——ニュージーランドの森から資材を獲得し、隣接する工場で一次加工を。さらにフィリピンで二次加工を施した後、日本の工場で厳しい品質チェックおよび最終仕上げを終え、はじめてお客様の手へ——。製品化の一翼を現地や輸送経路にある諸外国で担うことは、コスト抑制はもちろん、輸送過程での資材の劣化対策にも大きな効果をもたらします。また、ニュージーランドから原木や木製品を米国やニュージーランド国内、アジアなどへ販売しています。さらに、インドネシアで生産した製品についても欧州、米国、アジア各国へ販路拡大を進めています。こうした海外進出は、今や日本企業にとって当たり前の光景ですが、ここで私たちが決して忘れてはならないのが相手国との“相互理解”です。日本企業の論理を押し通すのではなく、相互の事情を理解し、尊重しあうこと。輪伐施業によって地域の自然環境を保護すると同時に、植林から製品加工に至る一連の作業を現地工場・現地雇用で行うことにより、経済振興、技術交流にも貢献できると確信しています。

## — グローバルな視点で生産ラインを構築 —

国内はもちろん、海外にも生産拠点を配置し、ロスやリスクの少ない合理的な生産体制を築いています。また国内および海外への販売体制を拡大しています。



■ニュージーランド トライボード工場



■ニュージーランド ギスボン工場



■ニュージーランド ノースランド工場



■ニュージーランド ワイララバ工場



■フィリピン工場



■インドネシア工場

# 9,000km 彼方で育む「想い」

すべては次の世代、そして、地球の未来のために  
私たちは、年間160万本の苗木を植え続けています。

## 毎年1540万haの危機

年間、日本の総面積の約40%にあたる熱帯林が失われ続けています。計算すると、100年を待たずして、地球から熱帯林が消失してしまうことになります。

## 広大な森林が生み出す希望

ウッドワンは1990年にニュージーランドで森林経営権を獲得。木を植え、育て、伐採し、そしてまた植える。限りある資源を未来につなげることが私たちの使命です。

## 文化を超えて「喜び」を分かちあう

世界を舞台に、自らの価値観を押し通すのではなく、相手国の自然保護や経済振興、技術交流に貢献し、GOODな関係を。人と人、未来への願いは同じです。

## 業界のオピニオンリーダーとして

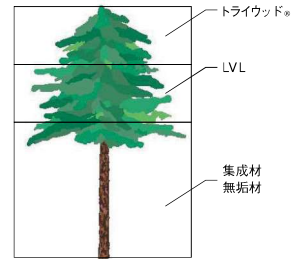
深刻な資源不足問題。木材は唯一、私たちの行動で再生できる資源です。明日のために、未来のために。私たちは今できることに、率先して取り組みます。

私たちはニュージーランドで、森を育てています。



木へのこだわりと高付加価値をお届けします。

私たちは常に「木」にこだわりながら、便利さ、快適さ、高品質のトータルパフォーマンスを追求します。日本の木、すべてを無駄なく利用し、優れた建材としてお届けしています。ニュージーランドで輸伐したニュージーパインは、人気商品「ピノアス」シリーズに余す所なく利用され、突板単板貼りやシート貼りでは味わえない重厚感と木のぬくもり、かつ、お求めやすい価格を実現しています。また、流通面においては、オンライン受発注システム「WOODONE NET」を開発。見積から商品納入までをオンライン化し、お客様とのよりスピーディーな取引を可能にしています。高品質はもちろん、お客様がいま真に必要としていることは何かを常に考え、付加価値の高いサービスを提供してまいります。



※「ニュージーパイン®」…ウッドワンがニュージーランドで計画的に植林・育林したラジアータパインの登録商標です。



■無垢材  
自然の木の魅力を最大限に活かした、住宅用高級建材。



■LVL (Laminated Veneer Lumber)  
単板の繊維方向を平行に挿入接着した単板積層材。



■集成材  
ひき板や小角材などを集成接着した、応用力豊かな建材。



■トライウッド®  
繊維板を中質繊維板で挟んだ三層構造は、内装材に最適。

ラクラクWEB見積

WOODONEの商品の見積書が簡単な操作で作成出来る「ラクラクWEB見積」。  
プレゼンボードや納まり図の出力も可能で、提案から見積まで一ータルにサポートいたします。



WOODONE NET

見積、発注、納品までの流れを一元管理できるオンライン受発注システム「WOODONE NET」。  
24時間365日稼働。カタログ記載のバーコード、品番入力でも即時に納期・価格を回答します。





すべての人に快適な家とは、どんな家だろう。

真の意味で快適な家。それは、長い年月にわたり使用できるだけの耐久性は当然ながら、住む人の健康、そして人間の生涯にも配慮した家であると、私たちウッドワンは考えます。シックハウス症候群の対応や、小さなお子様や高齢者の方々への安全・安心な住環境の提供は、家づくりの重要な鍵となっています。私たちにできること。それは、惜しみない熱意で、より安全・安心で快適な住まい・商品提案しつづけていくことです。細部まで安全に配慮したバリアフリー対応部材。また全ての商品がJAS認定・国土交通大臣認定のホルムアルデヒド放散等級「F☆☆☆☆」商品です。また、設計から品質管理までの全ラインにて、国際的な品質保証規格「ISO9001」、環境マネジメントシステム規格「ISO14001」を取得。これまでも、これからも。時代の声に即応しながら、すべての人に喜ばれるような快適な住まいを創造していきます。



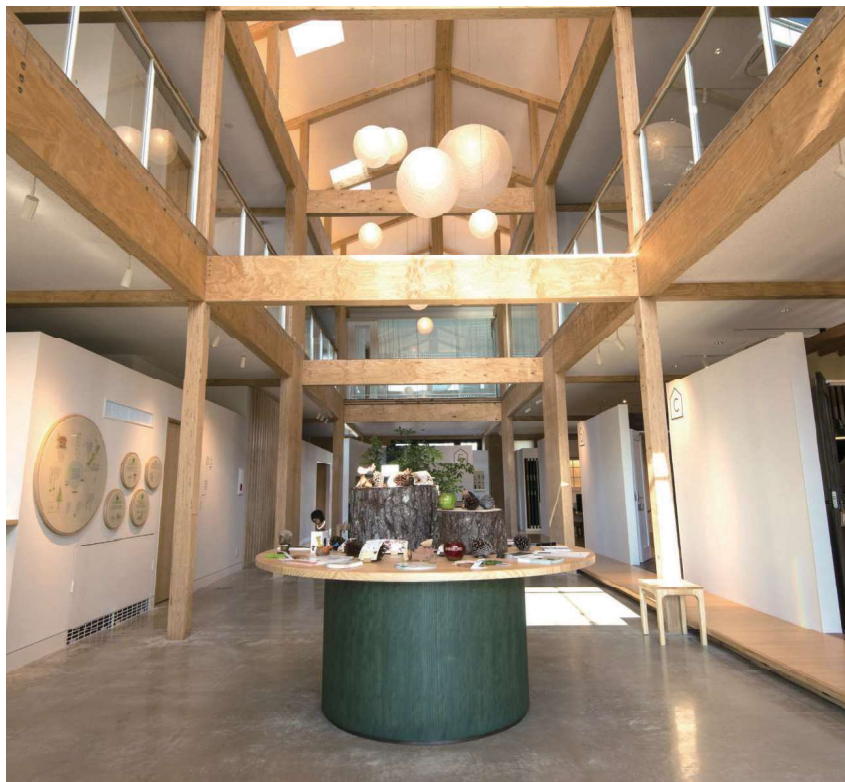
☆☆☆☆(フォースターズ)宣言

ホルムアルデヒド放散量に関する等級区分表示「F☆☆」。この表示は、Fの後に付記される☆印の数で放散量を示したもので、☆印4つは放散量ゼロまたは微小で使用制限のない最上級レベルの材料であることを表します。ウッドワンは全商品で「F☆☆☆☆」認定を受けており、お客様にさらなる安心とゆとりをお届けすることを宣言します。



# ふれあいを糧に、さらなる飛躍へ。

実際に商品を見て、触れる……。住まいの完成図を、お客様の想像力任せにするのではなく、風合いや住み心地などをより明確にイメージしていただけるよう、全国各地にショールームを増設し、新商品をひとりでも多くの方にご覧いただけるように努めています。人と人の出会い、ふれあいを大切に育みながら、企業としての成長に繋げていきたいと考えています。さらに、みなさまとより身近に、同じ目線で価値観や楽しさを共有したいという想いから、地元広島を中心に積極的な文化振興活動にも注力。美術館やスキー場、温泉リゾートの設立・運営やスポーツ支援などを通じて、豊かな心とやすらぎ、そしてより充実した社会を、みなさまと共に育んでまいります。



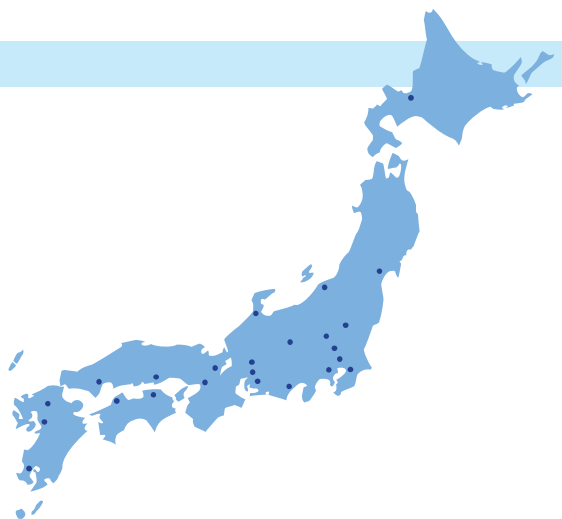
■ウッドワンプラザ金沢



■ウッドワンプラザ熊本

## ■日本全国に広がるショールーム

- ウッドワンプラザ札幌
- ウッドワンプラザ仙台
- ウッドワンプラザ宇都宮
- ウッドワンプラザ高崎
- ウッドワンプラザさいたま
- ウッドワンプラザ千葉
- ウッドワンプラザ新宿
- ウッドワンプラザ横浜
- ウッドワンプラザ新潟
- ウッドワンプラザ金沢
- ウッドワンプラザ松本
- ウッドワンプラザ岐阜
- ウッドワンプラザ静岡
- ウッドワンプラザ岡崎
- ウッドワンプラザ名古屋
- ウッドワンプラザ京都
- ウッドワンプラザ大阪
- ウッドワンプラザ岡山
- ウッドワンプラザ広島
- ウッドワンプラザ高松
- ウッドワンプラザ松山
- ウッドワンプラザ博多
- ウッドワンプラザ熊本
- ウッドワンプラザ鹿児島



## 名作約800点を所蔵する ＜ウッドワン美術館＞

校倉風の壁面が特徴的な本館は、構造用LVLをメインに、内部の柱、梁桁に単板積層材を用いるなど各所に自社製品を使用。木肌そのままのぬくもりある空間に、数々の名作を展示。またスキー場、温泉施設を併設し、総合レジャースポットとしても人気を呼んでいます。



■フィンセント・ファン・ゴッホ  
『農婦』



■洋田劉生  
『糸糸肩掛せる麗子肖像』



■女鹿平スキー場



■クウェレ吉和

## ごあいさつ

近年、環境問題に関する社会的な意識が高まるにつれて、木の伐採に関する否定的な意見が多くなっています。確かに、大気中における二酸化炭素濃度の上昇は地球温暖化などの原因となるため、二酸化炭素を吸収する森林の減少は大いなる問題です。

しかし、正しい林業とは、森林を減少させることなく、定期的な植林、間伐、伐採を繰り返す「輪伐施業」によって森林を若々しく保つ行為だと考えます。私たちはこうした理念のもと、木や森のことを深く理解し、その生長を助けながら、唯一再生可能な資源である木を最大限に活かし、「林業とはエコロジー産業である」という自負とともに企業活動をつづけています。

また、伐った木を無駄なく使いたいという想いから、狭義での林業に限らず、建材の加工・製造や建築部材の設計・生産を行う総合木質建材メーカーとして事業を発展させてきました。ここでも、地域共生や高齢化社会、シックハウス症候群という様々な社会的課題に直面しましたが、このような問題に対しても私たちは常に積極的な姿勢で問題解決に取り組み、業界に先駆けて解決策を提示しています。その根底には、山や木を愛する気持ちと同じくらい、人の暮らしを愛する気持ちがありました。

私たちウッドワンは、木を通じて人や社会と向かい合い、「木」のことを一番良く知る企業として理想的な「住まいづくり」を求め、快適な住空間の創造のため邁進していく所存であります。

代表取締役社長 中本祐昌